

授業科目(ナンバリング)	観光地理学(CA114)			担当教員	池永 正人		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ ラーニング の類型
<p style="text-align: center;"><b>テーマ：観光地域の形成と課題</b></p> <p>観光地域の形成と現状及び課題について、日本と外国の著名な観光地域を事例として講義する。観光が地域の地形・気候・植生などの自然環境や、歴史・伝統文化・産業などの人文資源を活用して成立していることを理解する。また、地域住民の創意工夫と環境に配慮した観光開発が、地域の持続可能な観光発展に導くことを認識する。</p>							②
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	観光に関する用語や地域事象を理解し、観光地域の特性と問題点を指摘できる。				定期試験	25%	
情報収集、分析力	地図や統計グラフから現象を読み取ることができる。				定期試験	15%	
コミュニケーション力	授業内容についての意見や感想、質問を述べるができる。				カードのコメント	10%	
協働・課題解決力	観光地域の自然や産業、歴史や文化に関心を抱き、与えられた学修課題に取り組むことができる。				学修課題	20%	
多様性理解力	地域の自然的・人文的資源を活用した観光の多様性について理解することができる。				定期試験	30%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験と授業態度・課題の取り組みを総合して評価する。授業態度の一つの要素であるカードのコメントは、毎回授業の初めに重要な質問・意見に対して回答する。また、学修課題については、その都度授業中に解説する。							
授業の概要							
<p>この講義では指定の教科書を用いて、多様な観光地域の形成と課題について理解する。講義内容が十分に理解できるように、スライド・DVDなど視聴覚教材を用いて臨場感のある講義を行う。また、カードのコメント（質問・意見）の回答は、ポートフォリオに掲載するとともに、次回の授業のはじめに解説する。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：山村順次編著『観光地理学—観光地域の形成と課題—（第2版）』，同文館出版，2012年</p> <p>参考書：長崎国際大学国際観光学科編『観光の地平』，学文社，2011年</p> <p>指定図書：淡野明彦編著『観光先進地ヨーロッパ—観光計画・観光政策の実証分析—』，古今書院，2016年</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
教科書を読み、必ず予習・復習をすること。また、長期休暇や休日には観光地を訪れ、見聞を広めてほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	観光地理学とは	観光地理学の概念及び観光地の分類について講義する。	予習：教科書第1章読み 復習：観光地理学の概念
2	観光地域のあり方	観光地域の形成と課題について概説する。	予習：教科書第1章読み 復習：観光地域の形成
3	温泉観光地域(1)	温泉の定義と生成、温泉観光地域の形成・現状と課題について講義する。	予習：教科書第2章読み 復習：温泉の定義と生成
4	温泉観光地域(2)	日本の温泉観光地域(国民保養温泉地の肘折温泉、外湯巡りの城崎温泉)の事情について解説する。	予習：教科書第2章読み 復習：国民保養温泉地、外湯
5	温泉観光地域(3)	外国の温泉観光地域(チェコのカルロビ・バリ、アメリカ合衆国のホットスプリングス)の事情について説明する。	予習：教科書第2章読み 復習：外国の温泉利用
6	自然観光地域(1)	自然観光地域の形成・現状と課題について解説する。	予習：教科書第3章読み 復習：自然観光資源
7	自然観光地域(2)	日本の自然観光地域(北アルプスの山岳観光地上高地、島嶼観光の天草諸島)の事情について解説する。	予習：教科書第3章読み 復習：国立公園制度
8	自然観光地域(3)	外国の自然観光地域(スイスアルプスのツェルマツト、オーストラリアのゴールドコースト)の事情について説明する。	予習：教科書第3章読み 復習：自然体験観光
9	農山村観光地域(1)	農山村観光地域の形成・現状と課題、日本の農山村観光地域(君津市清和の観光農園、安心院のグリーンツーリズム)の事情について解説する。	予習：教科書第4章読み 復習：農山村の振興政策
10	農山村観光地域(2)	外国の農山村観光地域(オーストリアのチロル地方、フィリピンのバナウエ棚田)の事情について説明する。	予習：教科書第4章読み 復習：農業経営と観光
11	歴史観光地域(1)	歴史観光地域の形成・現状と課題、日本の歴史観光地域(伊根の舟屋町並み、倉敷の美観地区)の事情について解説する。	予習：教科書第5章読み 復習：歴史的町並み整備
12	歴史観光地域(2)	外国の歴史観光地域(ドイツのハイデルベルク、アンデスの空中都市マチュピチュ)の事情について説明する。	予習：教科書第5章読み 復習：史跡の観光活用
13	都市観光地域(1)	都市観光地域の形成・現状と課題、日本の都市観光地域(首都東京、平和教育観光の広島)の事情について解説する。	予習：教科書第6章読み 復習：都市の機能と観光
14	都市観光地域(2)	外国の都市観光地域(フランスのパリ、韓国のソウル)の事情について説明する。	予習：教科書第6章読み 復習：パリ・ソウル名所
15	まとめ	観光地域の形成と課題について、講義内容から考察する。	予習：教科書第1章再読 復習：ノートの再読
16	定期試験	専門用語と記述・読図の問題を解答する。	教科書とノートを用いて復習